（大正十二年十一月八日第三種郵便物認可）

三月廿七日　夕刊

常磐毎日新聞

日刊

日曜祭の翌日休刊

定價一部金貳錢　一ケ月金五拾錢　郵送五厘
廣告料五號十二字詰一行金五拾錢
發行兼編輯人印刷人　川崎文治
福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社
電話六三〇番
印刷所　常磐毎日印刷株式會社

親と子の問題

上山幸一

子供の事に興味を覺える人は少くない。子供の好きな人も亦世間に多いであらう。子供の事に關した雜誌や子供研究と銘を打つて世に出てゐる書物は次第に多くなつて行く。實に二十世紀は子供の世紀であると誰やらが何處かで言うた樣に子供に對する關心が高まつて來たことは甚だ愉快である。うれしいことである。

が然し、はたしてそれは眞面目な意味での子供研究が流行して來たのであらうか。私は始終こう疑つてゐる者の一人である。單なる子供研究熱であるなら——やがてばさめてしまふに相違ない。と云ふのは子供を眞に見つめて、その子供を如何に扱ふかと云ふことほど、簡單に見えて——そして簡單に考へる人が多いのであるが——その實複雜で困難で——切實な問題は少いからである。子供を見つめ、子供の事を深く考へれば考へるだけ、そうした事をしてゐる自分の事が問題になる。自分の事を棚に上げておいて子供を論じる事や、己を括弧の中に入れて或る生徒の事を批評する事が如何に無意味で空疏な事よ！　私一人信念を得て生きてゐないで——私が未だ救はれてゐないで——子供に信念を植えつけるんだと叫んでゐる人「子供を幸福に導くためには」なんて議論してゐる人は、餘程大膽な人であると思ふ。

私は、人を指導する指導者に一つの信念權威信念から來る所がなくてならぬと思つてゐる。權威は迎合であつてはならず、威嚇であは、どんなにか淋しいであらう。

親を馬鹿にするのは、親が先に子供を馬鹿にした結果である。親を馬鹿にする樣では、師を馬鹿にし、結局國家を敬しないことにもなる恐ろしいことではあるまいか。

躍進日本！　結構であるどうか單に名のみの躍進にならずに名實共に日本をして偉大な國たらしめたいものであるが、國民教育信念を持つ國民を養成せずには結局名のみの日本となつてしまふ。

日本に生を受けたる幸福を感謝すると同時に親であり、教師であることの責務を自覺せざるを得ない。

◎明日の献立◎

【朝】トースト　マッシュポテート　鶏肉スープ　果物

【晝】煎り玉子御飯丼

【晩】酢の物（赤貝　わかめ　うど　二杯酢）　クローヨー（豚肉筍　しひたけ甘酢）

つてもならぬ、そんな氣まぐれでなく、もつと心の奥にひそむ——大きな強い正しきものに對する畏敬の氣持からおこる心の態度でなくてはならぬ。これなくて子供に接する所に教育の墮落があり、破滅があると思ふ。

子供から敬せられる所なき親の如何に多き事よ。尊敬出來ぬ親を持つ子供の心

店主が店員を連れて行かれる
正シイ食堂
正シイ喫茶
正シイ酒場

平・田町
レストラン　サロン
電二五二番

1936
御入學・御進學
美事な　ファイン・プレー
をなされた御愛兒樣へ!!
小店にては、か右御祝と日頃の御愛顧に酬ゆる爲左記の通り奉仕特賣致します。記念として何卒御用命の程伏して御願ひ申上ます。
旅行と實用とを兼ねた
責任保證附　腕時計
定價　金七圓五十錢ヨリ（ゴム又は皮バンド附）
萬年筆
定價　八十錢ヨリ
ビクター・コロンビア
ポリドール
特約店　金光堂時計店
平町五丁目

はねつぎ
桑原柔道整骨院
平公園下電話六七四

吸入用酸素
純度99%
モノサシ
マス
ハカリ
度量衡
計量器
體温計
寒暖計
◉秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
開内商店
電話四〇番
◆寫眞材料一式販賣致シマス

時代の要求
皆樣の足？
尼子タクシーへも豆タクが入りました
御玄關から玄關へ　迅速簡便
是非御利用を
市内　三〇錢
市外　四割引
流線型セダン
大型貸切バス
宮行——直通は二丁目尼子自動車部より發車いたします
平町二丁目
尼子自動車商會
電話六四〇番

磐城セメント會社特約店
久保商店
磐城平町五丁目　電話九・九九
□良品廉賣に勝る商略なし
□確實敏捷は久の生命なり

▽是非！
御融通には御用命下さい
萬事便利な御相談に應じます
三井質店
平・四電六〇六番

春・春・春の お花見は近づく

公園に自動電話出現

觀櫻客のサービスに平局記念スタンプ押印

既報平町松ケ岡公園の櫻花宣傳は愈々本格となつたが更に今度は平郵便局で乘出す事になつた平局計畫案は先づ例年の如く公園内に自動電話機を設置する外今年は特に適當の地を選んで平郵局臨時出張所を設け端書便等の引受を行ひ觀櫻客には場所柄に相應しい松ケ岡公園の風景入り記念スタンプを押してサービスする事となり目下町當局と敷地を物色中である

難關突破の榮冠は誰へ

中等校入學試驗開始

磐中、磐女、平商の各中等學校の入學試驗は今廿七日午前九時から一齊に開始された、これら三校にその座席を獲得すべく押し寄せた少年少女は千二七名で定員合計六百十名に對し約半數近の少年少女達は悲運に泣かねばならない勝敗浮沈のこの一戰！過去半歲に亘つて灰色の受驗準備生活を清算するの日果してこの健氣な幼き戰士達はどう闘つたか

★……★ 各校の試驗風景 ★……★

隣人皆敵！

緊張した付添父兄

磐中　二三日前から試驗場の下見をした手廻しのいゝ少年達もさすがに受付開始午[illegible]八時の定刻には續々と押寄せ八時半には受驗者の九分九厘までが到着した、豫鈴を合圖に堵列した受驗生等がぞろ〳〵と試驗場に呑まれると控室には心配そうな父兄付添訓導等の顔々々があふれてゐる、受驗生の緊張さが乘移つたのか明朗快活を忘れた隣人お互に敵といつた表情で默々として只溜

浮沈の一戰

高まる父兄の鼓動

平商　受驗難匹頭の平商は午前九時の豫令を合圖に開始された、何しろ[illegible]業生が飛ぶ樣に賣れるだけ此の一戰に勝ちさへすればと少年達は勿論であるが父兄の張込みが大したものである、馳せ集まつた二百十一名の受驗生達は我こそは末來の大實業家たらんと細かく配られる問題にしかみつけば附添の父兄もまた世智辛い『制度』を恨みながら充てられた武道場の控室に屯して春陽麗な揚土の風光を見向かうともしない、明廿八日は口頭試問トは身体檢査が行はれて幸運の發表は廿九日正午息のみ、やがて試驗問題が壁に掲示されるとドッと集まつてその筆記に忙しい受驗地獄の深刻さがまざ〳〵と見せつけられる

寸劇を展開

晝食を忘れた風景

磐女　昨年より緩和されたとはいへ百名以上は篩ひ落される磐女校の控室にはさすがにお姉さんお母さん等の附添が多く臨時出張のバンヤさんと共に一脈の色彩を添へて磐中ほどの陰慘さはないが緊張してる点では少しも變りない、正午のサイレンが響き渡つて算術、國語、地理の學科試驗を濟した受驗生が控室へ戻ると一齋に寸劇の幕開きで晝食を忘れたやうな風景だ、午後一時間の口頭試問でまづ第一日は終つた

世界的の研究を大貫入山副所長

近く帝大で發表

湯本町入山採炭會社副所長工學士大貫經治氏は今回東京帝大工學部から渡邊賞(元工學部長渡邊氏賞)を授與されたが更に四月四日同工學部に開催される研究講演會で『堅坑の經濟的採掘』と題し自己の研究を發表することとなつた

同氏の渡邊賞受賞は『堅坑の經濟的採掘』といふ世界的研究によるもので現在入山炭礦第六坑内の堅坑はこの經濟的掘進によつて時日の一大短縮と經費の半減で完成してゐる

なほ渡邊賞を授與された人々は全國で四人、東北では大貫氏のほか福島縣高玉礦山所長齊藤工學博士の二人である

佑賢の合格者

磐城佑賢學舍本年度卒業生中鐵道採用試驗其他上級學校合格者左の如し

△鐵道就職　高木正良　荒川忠一　佐藤福見　宇佐美金廣　鈴木弘　意山内良兼　坂本貞一　松本泰　猪狩久雄　新妻高信

△海軍水兵　千葉一△海軍航空兵　鈴木德市△福島師範　長田敏夫

最後の榮冠を受驗で競ふ

鐵道傭人試驗

既報本月八日磐中で行つた鐵道傭人第一次試驗の難關を突破した者の第二次試驗は今廿七日午前十時から平驛樓上で永澤水運輸所長以下の試驗委員で依つて行はれたが志願者六百名から選り[illegible]した粒ぶ撰りの受驗者七十五名が最後の榮冠をして受驗した目覺

新平驛長挨拶

既報新任平驛長山崎花郎氏は去る廿五日夜單身赴任し昨廿六日平町各官衙學校その他に新任の挨拶を行つた

平驛助役着任

既報今回の鐵道異動で平驛助役に榮轉した竹内孝氏は廿五日着任坂本前助役と事務引繼を行つて本日より就任した

磐城高女校の學級擔任

磐城高等女學校の新學年度學級擔任は左の如く決定した

△一年一組土岐　二組山口　三組中西　四組松浦　五組菅波△二年一組田中　二組穴井　三組岩崎　四組金澤　五組武藤△三年一組福島　二組蝦名　三組鈴木　四組森△四年一組新妻　二組赤木　三組石山　四組佐々木△教務永島　淡路　日野　志村　野口　大川　橋本　内村

一足先きに合格發表

平第一小學校今年度卒業生中父兄轉任其他の關係で磐中、平商の地元校でなく他地方の上級學校を志願する者が十名に達してゐるが左記二君は見事に難關を突破して合格した

仙臺工業東條正一　松山中學齋藤齊

風速十五米强 特別警戒

昨日の川前驛附近

磐越東線川前驗附近は昨二十六日の强風は一時風速十五米に達したので警報に接した川前驛では保線手を動員して特別警戒を行つた

根本醫院令嗣歸平

平町南町　根[illegible]産婦人科醫院長令嗣根本貞雄氏は日本赤十字社宮城支部病院奉職の傍東北帝大産婦人科にて研究中の處四月頃歸郷して父君と共に一般診療に從事することになつたが同氏は敏腕篤學の新醫師として令名高し同氏歸平後の同醫院の躍進は期待されてゐる

平町人事

死亡

△胡摩澤　〇二　蛭田ツル(六〇)

平職業紹介所報告

人を求める方

△コック　廿五才迄　尋卒　月給十―十五圓

△雜役　廿才前後　尋卒　給料面談

△配達兼農夫　廿才前後　住込給料五圓

△山仕事　卅五才迄　月給十五圓

△農夫　四十才迄　給面談

△女中　十八才迄　尋卒　給料五圓外仕着

△女中　十八才以上　尋卒　給面談

△新聞配達　卅三才迄　尋卒　月給十圓

職を求める方

△醬油讓造　卅一才　尋卒

△女工　廿二才　尋卒

△人絹男工　廿七才　高卒

△土工夫　廿三才　高卒

△コック　卅才　高卒

△會社事務員　廿一才商卒

△事務員　卅二才農蠶校卒

△火夫見習　十九才　高卒

△事務員　廿一才　中卒

恐怖、死の傳染病

癩病の豫防策協議

豊間回春園を擴張して結核療養の强化も圖る

（既報）第三回石城郡方面委員會は廿五日午前十時から内郷村淺野記念會館で開催、會長代理大内民惠氏大森勇氏外二十八名出席して開會。九、十、十一年度の報告並に議事終了の後協議事項に移つたが曩に中央より指示された來る五月、七、八兩日岡崎市に開催される全國方面委員大會の協議事項の結核療養施設擴張策に對して熟議した結果、國及び縣の補助增額を申請して回春院の擴張を爲すことになり、別に最近地方役場當局に毎日二人乃至三人醫藥給與を願ひ出て地方人を恐怖させてゐる癩患者に對しても全國の同病療養所滿員で巷にこれら傳染病の流布される事情に鑑み結核患者と同樣陳情することになり起草委員大森、田口、遠藤、花澤、作山の五氏を選任早速起草にかゝり左記の如き内容で縣並に國に對して近く申請することになつた

◇結核療養施設に關する件（イ）回春園の設備を擴張されたし（ロ）國家的强力なる結核療養政策を講ぜられたし◇癩病豫防施設に關する件（イ）傳染病たる觀念を一般に普及せしめられたし（ロ）縣内同病患者の移送費支辨の途を講ぜられたし

尚終つて内務省囑託早崎入州氏の講演があつた

方面委員が近く陳情

愛煙家向のインテリー

チエリー躍進

バットは依然第一位

ホク〳〵の平出張所

水戸地方專賣局平出張所の二日煙草賣上額は五萬六千九百五十八圓八十九錢で前年同期の五萬三千三日六十七圓九十九錢に比し七分三厘の賣上增加を示してゐるがこれは小名、江名各蝟港に寄港した海の人々への賣上と炭礦方面の活況に因るものと見られてゐる、尚其の内譯は

△口付朝日七一、五四〇個　敷島四、三三〇個　みのり八、〇八〇個　響二六、五一〇個　かめり　や三、四一〇個

△兩切バット三四三、二五〇個　チエリー一三二五五個　エヤーシップ一五五二個　曉三二、一六〇個

其他で依然バットは第一位で朝日、曉、響の順位となつてゐるが最近目覺しい躍

お茶だ菓子だと偽刑事が威張る

捕はれて餘罪ばれる

平町驛前世界館で廿五日夜十時半頃平署の刑事と稱して特等席に上つた上お茶お菓子よと取寄せて揚句金を一文も拂はず婦女子にふざけちらして平署に檢擧された好間村大字北好間字權現堂木村義勝（一八）同古川炭礦運搬夫伊藤隆二（二四）の兩名は平署で取調の結果、木村は去る二月中平町新川町二三研師本田富美（假名）方に至り同人の十二型クローム腕時計一ヶ（價格五圓）を一寸貸して呉れと持ち出し同町三町目三井質店に一圓五十錢で入質して遊興に費消したことを自白したので他にも餘罪ある見込で追究中

三氏表彰さる

平町鍛冶町伊坂道雄、舊城跡青沼淡夫、古鍛冶町矢吹大一郎三氏が過般平町小學校基本財産として各々金員を寄附したに對し縣總努部長より役場宛褒狀が來たので夫々傳達した

東京から北海道へ春に浮れた薩摩守

平驛に降ろされた時は懷中に五十錢所持

平驛へ廿六日夜十時頃無賃乘車で降ろされた勞働者風の男あつたが右は千葉縣我孫子町字我孫子渡邊進作（三〇）で東京市荒川區南千住驛から北海道へ行くのに僅かに所持金五十錢しかないので無賃乘者を思ひたち北千住驛までの切符を買つて乘車青森に行く途中車掌に發見されたものである

富士山麓で自殺未遂

平町の相川青年が生命は取止るらし

平町某町相川善一郎（二六）君は去る二十五日午前八時半ころ山梨縣富士山麓川口湖畔船津村の貿店寶來亭附近裏山で流行藥を嚥み苦悶中を同村の小林トヨさんが發見手當の結果生命は取止める模樣であるが同君は胸の病を悲感して厭世服毒自殺を企てたものらしいと

東京に居る筈の愛娘が平地方に

父親が吃驚願ひ出る

群馬縣前橋市岩神町六一二常助長女新井かん（一四）は昨年九月中出稼ぎに上京したまゝ音信不通で家人が心痛してゐると去る二月初旬平署から前橋市當局に身元調査があつたことを知りましたがかんは平附近で働いてゐる樣ですからと實父の常助さんから平署へ捜査方願い出た

生地も知らぬ哀れな男

徴兵檢査で驚く

生れた土地も知らず父母の居所も知らずにゐて徴兵檢査が近づいても一人前に受けられぬため驚いて平町役場に照會して來た男がある

――右は愛知縣寶飯郡形原町大字形原字西中畑製綱業二村太一氏方雇人佐藤市治郎（二）で幼少で父母に別れ各地を轉々して十五才の明仲介者の手で現在の主人の所に賣られた哀れな身の上で薄いだ記憶に内郷方面にゐたらしいと云ふのである

JOBK 仙台放送局 明日のラヂオ 廿八日

今晩は南の風晴薄く明日は南の風薄曇り

天氣豫報

今晩の部

▼後六、〇〇 子供の時間 兒童劇「月を夢みた兎」仙臺市五橋高等小學校兒童

▼後六、二五 基礎英語講座 終村岡博

▼後七、三〇 講演「第二回旅順閉塞の思出」海軍少將森初次

▼後八、〇〇 連續ラヂオ小説「雪の丞變化續篇」守田勘彌

▼後八、三〇 ピアノ獨奏（桃谷演奏所中繼）レオニードクロイツアー

▼後九、〇〇 新日本音樂 太田雅擴他

▼後九、三〇 時報 ニュース 明日の話題 氣象通報 番組豫告

明日の部

▼前七、〇一 ドイツ語講座 武内大造

▼前七、三〇 朝の修養「言志錄」山田準

▼前九、〇〇 衛生メモ

▼前一〇、三〇 家庭講座「子供服の直し方」土屋許子

▼後〇、〇五 ジャズ ローイジャズオーケストラ

▼後二、〇〇 婦人講座「信仰の慈母ブゼル先生のこども」中瀬武

▼後六、〇〇 子供の時間 連續童話劇「續チヨビ助物語（終）お城へかける」BKコドモサークル

▼後六、二五 講演「我が蠶糸業に就いて」松平賴壽

▼後七、三〇 齊唱 JMA女聲合唱團

▼後七、三六 立體漫談「僕のスコアブック」松井翠聲外

▼後八、〇〇 室内樂「クロイツアーソナタ」（ピアノ）リリー・クラウス（ヴアイオリン）シモン・ゴールドベルグ

▼後八、三〇 連續ラヂオ小説「雪之丞變化續篇」守田勘彌

▼後九、〇〇 時事解説「最近の獨佛問題その他」田川大吉郎

続る瓦解の瓦解の瓦解の